

大和川シリーズ 22 石川上流・滝畑ダム&滝畑四十八滝

日 時 ： 2016 年 7 月 14 日（木）

集 合 ： 8 時 40 分 南海高野線河内長野駅

河内長野市内バス一日フリー券を南海バス営業所（コンビニ）で購入して、
バス 7 番乗場へ集合。9：04 発のバスに乗りました。

持ち物 ： 弁当、飲物、観察用具、雨具

参加者 ： 浅野・伊東・大石・甲斐・坂根・杉谷・中東・中曽根・日景・藤本・前野・万井・杵三・
山下・倭 以上 15 名

行 程 ： 日野滝畑コミュニティバス（7 番乗場）9：04 発乗車 ⇒ 滝畑ダムサイト 9：41 着
ダム堰堤&磨崖仏 ⇒ 湖畔散策 ⇒ 夕月橋 ⇒ 滝畑ふるさと文化財の森センター資料
館見学（萱葺民家を借りて弁当） ⇒ 11：40 出発 ⇒ 滝畑湖畔観光 ⇒ 光滝寺キャ
ンプ場 ⇒ 光滝 12：50 着 ⇒ 光滝 13：20 出発 ⇒ 滝畑ダムバス停・14：19 バス乗
車 ⇒ 南海高野線河内長野駅 15：07 着 駅前広場にて解散、約 7.5 k m の行程

○滝畑ダムの諸元

* 1967 年工事着手 1981 年竣工

アーチ式ダムようにカーブを描いているが構造上は「曲線重力式コンクリートダム」

総事業費・・・ 約 180 億円

水没保証

家 屋・・・ 79 戸

田 畑・・・ 20.4 ha

宅 地・・・ 5.3 ha

山 林・・・ 19.6 ha

その他・・・ 6.2 ha

* 滝畑ダム

河川名・・・ 大和川水系石川

位 置・・・ 河内長野市滝畑

地 質・・・ 半花崗岩

堤 高・・・ 62.0 メートル

堤頂長・・・ 120.5 メートル

貯水池面積・・・ 52.3 ha

総貯水量・・・ 934 万 m³

* ダム建設前の滝畑集落 昭和 30 年頃

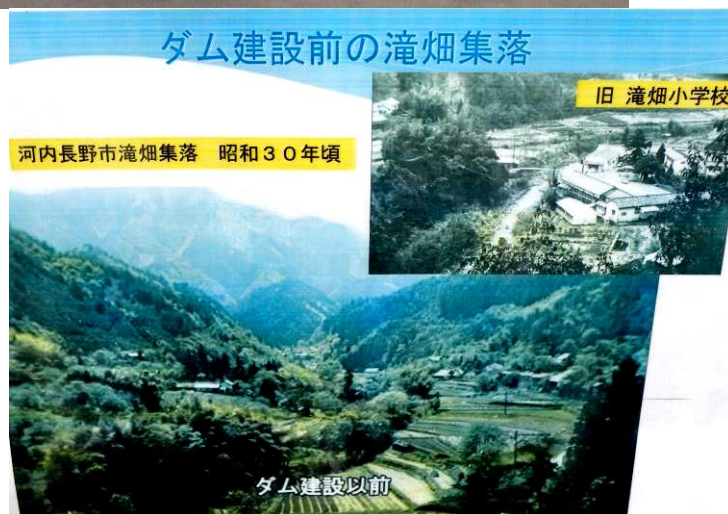
周辺は遊歩道やキャンプ場があり整備されて

奥河内の行楽地の一つになっている。

渡り鳥の飛来も多く、特にオシドリが有名です。

* 磨崖仏

大正末～昭和初期にかけて河内長野市在住の方が一人で安
全を祈願して、山の岩肌に地藏像と観音像を彫刻しました。





○**滝畑四十八滝**：光滝・大滝・御光滝・権現滝など石川上流の溪谷にある一連の滝の総称。

岩湧山、和泉山脈の南葛城山など標高 900m前後の山を源としている河川の溪谷は、急峻な岩肌を流れ落ちる滝が多く点在する。これらが、滝畑地区に多く見られるため滝畑四十八滝と呼ばれている。周辺環境の保存状態が良く、秘境として知られています

○**光滝寺**：飛鳥時代に欽明天皇の勅願によって行満が開いた寺とされる。

江戸時代には葛城修験二十八宿の第十四宿（現在は、南葛城山の山頂近くの「鏡の宿」を第十四宿とするのが普通）であり、槇尾山施福寺（天台宗）の奥院でもあった。本尊は寄木造りの不動明王立像で平安末期のものである。また炭焼不動堂があり、この堂の不動明王像は空海の作と伝えられています。 注：槇尾山は森海科で昨年度散策しました。

滝畑ダムは大阪府で一番大きなダムです。上流の石川は水も清く、滝・川遊び・生き物・植物観察・ダム湖の周辺の散策、と都会の喧騒を忘れて、せせらぎの音・木立の中を通り抜ける風のささやきに・体いっぱいにマイナスイオンを吸収してリフレッシュ！！

さあ夏本番 頑張りましょう。

（記録：坂根・浅野）

